

ラジオパーソナリティ 吉本 ユータヌキ氏

滋賀県在住の漫画家、イラストレーター。1986年大阪生まれ。2020年に「漫画家やめたい」と落ち込んでいたタイミングでコーチングと出会い、雑談を繰り返すうちに「他人の期待に応えるために漫画を描くことに苦しみを感じていた」と気づく。1年かけて「自分の描きたいことを描く」へと少しずつ変化し、それ以降「気にしすぎ」な人が少しでも気楽に生きられるヒントになる作品をつくりたいと思っている。著書に『あした死のうと思っていたのに』（扶桑社）、『「気にしすぎな人クラブ」へようこそ』（SDP）がある。



吉本ユータヌキ
(よしもと・ゆうたぬき)さん

【第一回目ゲスト】桜林 直子氏

株式会社サクアバウト代表。2011年にクッキー屋「SAC about cookies」を開業。自店の運営のほか店舗や企業のアドバイザー業務などを行う。コラム、エッセイなどを執筆。著書『世界は夢組と叶え組でできている』土門蘭さんとの共著『そもそも交換日記』。マンツーマン雑談企画「サクちゃん聞いて」主催。ジェーン・スーさんとのPodcast『となりの雑談』配信中。



桜林直子(さくらばやし・なおこ)さん

【第二回目ゲスト】土門 蘭氏

文筆家。1985年広島生まれ、京都在住。小説・短歌などの文芸作品や、インタビュー記事の執筆を行う。著書に『100年後あなたもわたしもいない日に』（寺田マユミ氏との共著）、『経営者の孤独。』、『戦争と五人の女』、『そもそも交換日記』（桜林直子氏との共著）がある。2023年4月には、自身のカウンセリングの記録を綴ったエッセイ『死ぬまで生きる日記』を上梓。同作品で第一回「生きる本大賞」受賞。



土門蘭(どもん・らん)さん

【第三回目登壇者】北川雄士

株式会社いろあわせ代表取締役、しがジョブパーク統括。兼『就活おせっかいおじさん』。ひと・もの・まちの「魅力の再発見」をキーワードに、滋賀ではたらくことや暮らすこと、未来の社会がちょっとでも前向きになればとあれこれ活動中。人事の皆さんがあたたかい面接ができるようになればと、「人事のいろ面接ハンドブック」を今年自主出版。



北川雄士(きたがわ・ゆうじ)